

感染症対応マニュアル

《 日頃、注意しておくこと 》

- うがい、手洗い、手拭きの指導に心掛ける
- 手をしっかり拭いてからアルコール消毒をする
- トイレは毎日、次亜鉛素酸を使い掃除をする
- 昼食時・おやつ時の机は、次亜鉛素酸に浸した雑巾で拭く
- 罹患が出た場合は、子どもが触る場所を次亜鉛素酸で消毒する

《 嘔吐した時・その後の対応 》

- 各クラスの事前準備
- ・嘔吐物処理バケツにビニール袋を2重にしてかけておく
 - ・500mlのペットボトルにキャップ2杯のハイターを入れ常備する
 - ・その中にビニール袋に入れた嘔吐物処理キットを入れておく

- | | | | | |
|--------|--------------|------|-------------|-----|
| ・エプロン | ・新聞紙 | ・手袋 | ・紙製ほうき、ちりとり | ・雑巾 |
| ・ビニール袋 | ・次亜鉛素酸ナトリウム液 | ・マスク | ・ゲロポン | |

《 室内での嘔吐 》

- ・他の園児を室外へ出す
 - ・担任はエプロン、手袋、マスクを着用する
 - ・対象児の着替え
 - ・嘔吐物の処理をする
- ・窓を開ける
 - ・嘔吐物をゲロポンで固めてから、きれいに拭き取り、2重の袋に入れ口を縛る
 - ・嘔吐物の周囲に次亜鉛素酸を吹きかけた新聞紙を敷く（2m四方）
 - ・10分後に水拭きする
 - ・使用したものは全て2重のポリ袋にいれ、口を固く縛り、処分する

《 食器の取り扱いについて 》

食器に嘔吐物がついた → 嘔吐物を処理し、ペーパーできれいに拭いた後、泡のハイターで消毒をする。食器を袋に入れて運び、給食室前の『嘔吐物用バケツ』に浸しておく

感染症の疑いがある子の食器 → 袋に入れて運び、給食室前の『消毒用バケツ』に浸しておく